

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第4項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成22年5月14日

**【四半期会計期間】** 第52期第2四半期(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

**【会社名】** 日発販売株式会社

**【英訳名】** NHK SALES CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 石川 隆重

**【本店の所在の場所】** 東京都江東区枝川二丁目13番1号

**【電話番号】** (03)5690-3001

**【事務連絡者氏名】** 取締役常務執行役員管理本部長 佐々木 孝

**【最寄りの連絡場所】** 東京都江東区枝川二丁目13番1号

**【電話番号】** (03)5690-3001

**【事務連絡者氏名】** 取締役常務執行役員管理本部長 佐々木 孝

**【縦覧に供する場所】** 日発販売株式会社東海支店  
(愛知県名古屋市熱田区桜田町16番9号)

日発販売株式会社関西支店  
(大阪府豊中市二葉町一丁目1番22号)

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社の元社員により、複数年にわたって不正な仕入計上処理が行われていたことが判明いたしました。

当社では、外部専門家による調査委員会から、これに係る調査結果の報告を受け検証・検討を行った結果、売上原価の修正等必要と認められる訂正を行うことといたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成21年10月30日に提出いたしました第52期第2四半期(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)に係る四半期報告書の記載事項の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受け、その四半期レビュー報告書を添付しております。

訂正の概要は下記のとおりであります。

### 四半期連結財務諸表

(千円)

		訂正前(A)	訂正後(B)	影響額(B - A)
第52期第2四半期 連結累計期間	売上高	15,499,388	15,499,388	-
	営業利益	30,141	20,364	50,505
	経常利益	25,839	24,666	50,505
	四半期純利益	100,685	50,180	50,505

(千円)

		訂正前(A)	訂正後(B)	影響額(B - A)
第52期第2四半期 連結会計期間	売上高	8,151,005	8,151,005	-
	営業利益	64,295	33,218	31,077
	経常利益	59,378	28,301	31,077
	四半期純利益	149,407	118,330	31,077
	総資産額	19,324,462	18,986,768	337,693
	純資産額	6,300,302	5,971,871	328,431

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 1 生産、受注及び販売の状況

##### (4) 仕入実績

#### 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

##### (1) 経営成績の分析

##### (2) 財政状態の分析

##### (3) キャッシュ・フローの状況

#### 第5 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

##### (2) 四半期連結損益計算書

##### (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

##### 注記事項

##### (セグメント情報)

##### (1株当たり情報)

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

[訂正前]

回次	第51期 第2四半期連結 累計期間	第52期 第2四半期連結 累計期間	第51期 第2四半期連結 会計期間	第52期 第2四半期連結 会計期間	第51期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	20,692,603	15,499,388	10,458,431	8,151,005	38,091,488
経常利益 (千円)	<u>367,319</u>	<u>25,839</u>	<u>171,756</u>	<u>59,378</u>	<u>631,181</u>
四半期(当期)純利益 (千円)	<u>177,932</u>	<u>100,685</u>	<u>68,386</u>	<u>149,407</u>	<u>242,652</u>
純資産額 (千円)			<u>6,348,657</u>	<u>6,300,302</u>	<u>6,197,881</u>
総資産額 (千円)			<u>20,859,403</u>	<u>19,324,462</u>	<u>18,592,446</u>
1株当たり純資産額 (円)			<u>282.54</u>	<u>281.11</u>	<u>275.89</u>
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	<u>7.86</u>	<u>4.52</u>	<u>3.04</u>	<u>6.71</u>	<u>10.80</u>
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			<u>30.2</u>	<u>32.4</u>	<u>33.0</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	374,991	425,537			381,696
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	8,349	74,246			313,445
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	198,636	194,037			851,277
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,025,044	1,196,193	1,346,997
従業員数(ほか、平均臨 時雇用者数) (名)			377 (129)	380 (123)	371 (129)

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を表示しております。

[訂正後]

回次	第51期 第2四半期連結 累計期間	第52期 第2四半期連結 累計期間	第51期 第2四半期連結 会計期間	第52期 第2四半期連結 会計期間	第51期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	20,692,603	15,499,388	10,458,431	8,151,005	38,091,488
経常利益又は経常損失 ( ) (千円)	316,703	24,666	150,629	28,301	561,880
四半期(当期)純利益 (千円)	127,316	50,180	47,258	118,330	173,351
純資産額 (千円)			6,089,417	5,971,871	5,919,955
総資産額 (千円)			20,613,623	18,986,768	18,323,418
1株当たり純資産額 (円)			270.90	266.35	263.41
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	5.63	2.25	2.10	5.32	7.72
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			29.3	31.2	32.0
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	374,991	425,537			381,696
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	8,349	74,246			313,445
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	198,636	194,037			851,277
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,025,044	1,196,193	1,346,997
従業員数(ほか、平均臨 時雇用者数) (名)			377 (129)	380 (123)	371 (129)

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を表示しております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【生産、受注及び販売の状況】

#### (4) 仕入実績

##### [訂正前]

当第2四半期連結会計期間における仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
オートパーツ事業	2,397,223	16.1
プレジジョンパーツ事業	<u>3,947,592</u>	<u>24.8</u>
IT事業	369,737	49.4
合計	<u>6,714,552</u>	<u>24.0</u>

- (注) 1 金額は仕入価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### [訂正後]

当第2四半期連結会計期間における仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
オートパーツ事業	2,397,223	16.1
プレジジョンパーツ事業	<u>3,928,716</u>	<u>25.8</u>
IT事業	369,737	49.4
合計	<u>6,695,677</u>	<u>24.6</u>

- (注) 1 金額は仕入価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

##### (1) 経営成績の分析

##### [訂正前]

当第2四半期連結会計期間における国内経済は、昨年の秋以降急速に悪化した景気が最悪期を脱し、底打ちの兆しが見られるものの、実態経済は依然として厳しい状況にあります。また、雇用情勢や所得環境も悪化し、さらに急速な円高による企業業績の悪化が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループが主力をおきます自動車業界においても、減税並びに補助金支給の対象となる、いわゆるエコカーの販売が予想以上のものになり、自動車生産台数は回復傾向にありますが前年の水準には及ばず、また補修部品市場におきましても保有台数の減少による市場規模の縮小傾向が止まらず、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このようななか、オートパーツ事業では新車の販売不振に加え、貨物輸送の減少から特に大型車の交換部品の販売が振るわず、売上を伸ばすことができませんでした。プレジジョンパーツ事業ではハイブリッド車向け部品については当初の予想よりは好調に推移しましたが、前年同四半期には及ばず、減収となりました。またIT事業においても、企業の設備・情報投資が回復しておらず、減収となりました。

その結果、当第2四半期連結会計期間の連結売上高は8,151百万円（前年同四半期比22.1%減）、営業利益64百万円（前年同四半期比64.5%減）、経常利益59百万円（前年同四半期比65.4%減）、四半期純利益149百万円（前年同四半期比118.5%増）となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

##### （オートパーツ事業）

自社ブランドグリーン商品の売上は増加したものの、補修用ばねをはじめとする大型車部品の売上が減少し、事業全体の売上高は3,133百万円（前年同四半期比10.3%減）、営業利益は19百万円（前年同四半期営業損失18百万円）となりました。

##### （プレジジョンパーツ事業）

特にインジェクタ部品や加工品をはじめとした産業用機器・部品の売上が減少し、事業全体の売上高は4,604百万円（前年同四半期比25.2%減）、営業利益は62百万円（前年同四半期比68.7%減）となりました。

##### （IT事業）

機械設備や精密加工品の売上が落ち込み、事業全体の売上高は412百万円（前年同四半期比49.2%減）、営業損失は17百万円（前年同四半期営業損失0.6百万円）となりました。

## [訂正後]

当第2四半期連結会計期間における国内経済は、昨年の秋以降急速に悪化した景気が最悪期を脱し、底打ちの兆しが見られるものの、実態経済は依然として厳しい状況にあります。また、雇用情勢や所得環境も悪化し、さらに急速な円高による企業業績の悪化が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループが主力をおきます自動車業界においても、減税並びに補助金支給の対象となる、いわゆるエコカーの販売が予想以上のものになり、自動車生産台数は回復傾向にありますが前年の水準には及ばず、また補修部品市場におきましても保有台数の減少による市場規模の縮小傾向が止まらず、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このようななか、オートパーツ事業では新車の販売不振に加え、貨物輸送の減少から特に大型車の交換部品の販売が振るわず、売上を伸ばすことができませんでした。プレジジョンパーツ事業ではハイブリッド車向け部品については当初の予想よりは好調に推移しましたが、前年同四半期には及ばず、減収となりました。またIT事業においても、企業の設備・情報投資が回復しておらず、減収となりました。

その結果、当第2四半期連結会計期間の連結売上高は8,151百万円（前年同四半期比22.1%減）、営業利益33百万円（前年同四半期比79.2%減）、経常利益28百万円（前年同四半期比81.2%減）、四半期純利益118百万円（前年同四半期比150.4%増）となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

### （オートパーツ事業）

自社ブランドグリーン商品の売上は増加したものの、補修用ばねをはじめとする大型車部品の売上が減少し、事業全体の売上高は3,133百万円（前年同四半期比10.3%減）、営業利益は19百万円（前年同四半期営業損失18百万円）となりました。

### （プレジジョンパーツ事業）

特にインジェクタ部品や加工品をはじめとした産業用機器・部品の売上が減少し、事業全体の売上高は4,604百万円（前年同四半期比25.2%減）、営業利益は31百万円（前年同四半期比82.3%減）となりました。

### （IT事業）

機械設備や精密加工品の売上が落ち込み、事業全体の売上高は412百万円（前年同四半期比49.2%減）、営業損失は17百万円（前年同四半期営業損失0.6百万円）となりました。

## (2) 財政状態の分析

### [訂正前]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は19,324百万円となり、前連結会計年度末に比べ732百万円増加いたしました。

流動資産は、13,043百万円となり、668百万円増加いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が746百万円増加したことなどによります。

固定資産は、6,280百万円となり、63百万円増加いたしました。これは、主として繰延税金資産が61百万円減少したのに対し、投資有価証券が112百万円増加したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は13,024百万円となり、前連結会計年度末に比べ629百万円増加いたしました。

流動負債は、12,649百万円となり、544百万円増加いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が298百万円、短期借入金が291百万円増加したことなどによります。

固定負債は、374百万円となり、85百万円増加いたしました。これは、主としてリース債務が43百万円増加したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は6,300百万円となり、前連結会計年度末に比べ102百万円増加いたしました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が76百万円増加したことなどによります。

### [訂正後]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は18,986百万円となり、前連結会計年度末に比べ663百万円増加いたしました。

流動資産は、12,706百万円となり、599百万円増加いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が746百万円増加したことなどによります。

固定資産は、6,280百万円となり、63百万円増加いたしました。これは、主として繰延税金資産が61百万円減少したのに対し、投資有価証券が112百万円増加したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は13,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ611百万円増加いたしました。

流動負債は、12,640百万円となり、526百万円増加いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が298百万円、短期借入金が291百万円増加したことなどによります。

固定負債は、374百万円となり、85百万円増加いたしました。これは、主としてリース債務が43百万円増加したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は5,971百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加いたしました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が76百万円増加したことなどによります。

### (3) キャッシュ・フローの状況

#### [訂正前]

当第2四半期連結会計期間末における現金および現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結会計期間末と比べ171百万円(16.7%)増加し、1,196百万円となっております。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、25百万円となり前年同四半期と比べ315百万円増加いたしました。これは、主として仕入債務の増減額が819百万円増加したことなどによります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、69百万円となり前年同四半期と比べ56百万円増加いたしました。これは、主として有形固定資産の取得による支出が47百万円減少したことなどによります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、101百万円となり前年同四半期と比べ47百万円減少いたしました。これは、自己株式の取得による支出が140百万円減少したのに対し、短期借入金の純増減額が165百万円減少、リース債務の返済による支出が21百万円増加したことなどによります。

#### [訂正後]

当第2四半期連結会計期間末における現金および現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結会計期間末と比べ171百万円(16.7%)増加し、1,196百万円となっております。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、25百万円となり前年同四半期と比べ315百万円増加いたしました。これは、主として仕入債務の増減額が819百万円増加したことなどによります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、69百万円となり前年同四半期と比べ56百万円増加いたしました。これは、主として有形固定資産の取得による支出が47百万円減少したことなどによります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、101百万円となり前年同四半期と比べ47百万円減少いたしました。これは、自己株式の取得による支出が140百万円減少したのに対し、短期借入金の純増減額が165百万円減少、リース債務の返済による支出が21百万円増加したことなどによります。

## 第5 【経理の状況】

### 2 監査証明について

#### [訂正前]

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

#### [訂正後]

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受け、改めて独立監査人の四半期レビュー報告書を受領しております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

## [訂正前]

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,196,193	1,346,997
受取手形及び売掛金	2 6,768,359	2 6,021,725
商品及び製品	3,407,814	3,431,111
その他のたな卸資産	3 24,798	3 12,704
未収入金	1,338,981	1,268,218
繰延税金資産	197,698	191,026
その他	124,481	119,455
貸倒引当金	14,399	15,898
<b>流動資産合計</b>	<b>13,043,927</b>	<b>12,375,339</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	1,524,254	1,572,944
土地	3,056,549	3,064,956
その他(純額)	480,178	426,379
<b>有形固定資産合計</b>	<b>1 5,060,981</b>	<b>1 5,064,281</b>
無形固定資産	32,511	34,531
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	632,302	520,057
長期貸付金	188,188	208,126
繰延税金資産	7,505	68,905
その他	406,379	379,409
貸倒引当金	47,334	58,205
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,187,040</b>	<b>1,118,293</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>6,280,534</b>	<b>6,217,106</b>
<b>資産合計</b>	<b>19,324,462</b>	<b>18,592,446</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	8,137,014	7,838,358
短期借入金	4 3,619,799	4 3,328,636
リース債務	103,535	50,417
未払法人税等	33,766	51,395
役員賞与引当金	12,862	32,100
その他	742,509	804,342
<b>流動負債合計</b>	<b>12,649,487</b>	<b>12,105,249</b>
<b>固定負債</b>		
リース債務	103,890	60,444
退職給付引当金	35,230	30,255
役員退職慰労引当金	216,847	198,616
繰延税金負債	18,703	-
<b>固定負債合計</b>	<b>374,672</b>	<b>289,315</b>
<b>負債合計</b>	<b>13,024,159</b>	<b>12,394,565</b>

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,040,345	2,040,345
資本剰余金	1,251,391	1,251,391
利益剰余金	3,105,157	3,057,994
自己株式	150,566	150,217
株主資本合計	6,246,328	6,199,513
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	73,906	2,358
繰延ヘッジ損益	4,824	-
為替換算調整勘定	58,357	55,652
評価・換算差額等合計	10,725	58,010
少数株主持分	43,248	56,378
純資産合計	6,300,302	6,197,881
負債純資産合計	19,324,462	18,592,446

## [訂正後]

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,196,193	1,346,997
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 6,768,359	<sup>2</sup> 6,021,725
商品及び製品	<u>3,070,121</u>	<u>3,150,945</u>
その他のたな卸資産	<sup>3</sup> 24,798	<sup>3</sup> 12,704
未収入金	1,338,981	<u>1,279,356</u>
繰延税金資産	197,698	191,026
その他	124,481	119,455
貸倒引当金	14,399	15,898
流動資産合計	<u>12,706,234</u>	<u>12,106,312</u>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	1,524,254	1,572,944
土地	3,056,549	3,064,956
その他(純額)	480,178	426,379
有形固定資産合計	<sup>1</sup> 5,060,981	<sup>1</sup> 5,064,281
無形固定資産	32,511	34,531
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	632,302	520,057
長期貸付金	188,188	208,126
繰延税金資産	7,505	68,905
その他	406,379	379,409
貸倒引当金	47,334	58,205
投資その他の資産合計	1,187,040	1,118,293
固定資産合計	6,280,534	6,217,106
資産合計	<u>18,986,768</u>	<u>18,323,418</u>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	<u>8,137,252</u>	7,838,593
短期借入金	<sup>4</sup> 3,619,799	<sup>4</sup> 3,328,636
リース債務	103,535	50,417
未払法人税等	33,766	51,395
役員賞与引当金	12,862	32,100
その他	<u>733,009</u>	<u>813,004</u>
流動負債合計	<u>12,640,225</u>	<u>12,114,147</u>
<b>固定負債</b>		
リース債務	103,890	60,444
退職給付引当金	35,230	30,255
役員退職慰労引当金	216,847	198,616
繰延税金負債	18,703	-
固定負債合計	374,672	289,315
負債合計	<u>13,014,897</u>	<u>12,403,462</u>

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,040,345	2,040,345
資本剰余金	1,251,391	1,251,391
利益剰余金	<u>2,776,726</u>	<u>2,780,068</u>
自己株式	150,566	150,217
株主資本合計	<u>5,917,897</u>	<u>5,921,588</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	73,906	2,358
繰延ヘッジ損益	4,824	-
為替換算調整勘定	58,357	55,652
評価・換算差額等合計	10,725	58,010
少数株主持分	43,248	56,378
純資産合計	<u>5,971,871</u>	<u>5,919,955</u>
負債純資産合計	<u>18,986,768</u>	<u>18,323,418</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

[訂正前]

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	20,692,603	15,499,388
売上原価	17,141,413	12,543,109
売上総利益	3,551,189	2,956,279
販売費及び一般管理費	1 3,182,032	1 2,926,137
営業利益	369,157	30,141
営業外収益		
受取利息	2,435	2,542
受取配当金	22,401	3,891
仕入割引	27,663	15,332
その他	7,978	15,814
営業外収益合計	60,479	37,581
営業外費用		
支払利息	18,482	17,085
手形売却損	19,887	9,653
売掛債権売却損	10,988	-
売上割引	7,233	7,091
その他	5,724	8,053
営業外費用合計	62,317	41,883
経常利益	367,319	25,839
特別利益		
固定資産売却益	918	130,445
投資有価証券売却益	1,882	-
貸倒引当金戻入額	-	770
特別利益合計	2,800	131,215
特別損失		
固定資産除却損	1,076	1,182
会員権売却損	-	190
投資有価証券売却損	-	7,101
貸倒引当金繰入額	3,000	-
投資有価証券評価損	17,622	-
事業清算損	2 9,401	-
退職給付制度移行損失	9,288	-
特別損失合計	40,388	8,474
税金等調整前四半期純利益	329,731	148,580
法人税、住民税及び事業税	190,961	36,495
法人税等調整額	35,684	24,529
法人税等合計	155,277	61,024
少数株主損失( )	3,478	13,130
四半期純利益	177,932	100,685

## [訂正後]

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	20,692,603	15,499,388
売上原価	17,205,529	12,597,114
売上総利益	3,487,073	2,902,273
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 3,168,532	<sup>1</sup> 2,922,637
営業利益又は営業損失( )	318,541	20,364
営業外収益		
受取利息	2,435	2,542
受取配当金	22,401	3,891
仕入割引	27,663	15,332
その他	7,978	15,814
営業外収益合計	60,479	37,581
営業外費用		
支払利息	18,482	17,085
手形売却損	19,887	9,653
売掛債権売却損	10,988	-
売上割引	7,233	7,091
その他	5,724	8,053
営業外費用合計	62,317	41,883
経常利益又は経常損失( )	316,703	24,666
特別利益		
固定資産売却益	918	130,445
投資有価証券売却益	1,882	-
貸倒引当金戻入額	-	770
特別利益合計	2,800	131,215
特別損失		
固定資産除却損	1,076	1,182
会員権売却損	-	190
投資有価証券売却損	-	7,101
貸倒引当金繰入額	3,000	-
投資有価証券評価損	17,622	-
事業清算損	<sup>2</sup> 9,401	-
退職給付制度移行損失	9,288	-
特別損失合計	40,388	8,474
税金等調整前四半期純利益	279,115	98,074
法人税、住民税及び事業税	190,961	36,495
法人税等調整額	35,684	24,529
法人税等合計	155,277	61,024
少数株主損失( )	3,478	13,130
四半期純利益	127,316	50,180

【第2四半期連結会計期間】

[訂正前]

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	10,458,431	8,151,005
売上原価	8,674,599	6,637,432
売上総利益	1,783,832	1,513,572
販売費及び一般管理費	1,602,753	1,449,276
営業利益	181,079	64,295
営業外収益		
受取利息	1,361	1,318
受取配当金	294	442
仕入割引	13,962	8,313
その他	2,186	5,139
営業外収益合計	17,804	15,214
営業外費用		
支払利息	9,206	8,332
手形売却損	9,668	4,507
売掛債権売却損	4,801	-
売上割引	3,344	3,240
その他	106	4,050
営業外費用合計	27,126	20,131
経常利益	171,756	59,378
特別利益		
固定資産売却益	53	130,445
特別利益合計	53	130,445
特別損失		
固定資産除却損	1,009	1,182
会員権売却損	-	190
投資有価証券売却損	-	7,101
貸倒引当金繰入額	3,000	-
投資有価証券評価損	17,622	-
事業清算損	21,201	-
退職給付制度移行損失	9,288	-
特別損失合計	32,122	8,474
税金等調整前四半期純利益	139,688	181,349
法人税、住民税及び事業税	150,124	12,889
法人税等調整額	76,390	27,686
法人税等合計	73,734	40,575
少数株主損失( )	2,432	8,634
四半期純利益	68,386	149,407

## [訂正後]

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	10,458,431	8,151,005
売上原価	8,702,477	6,669,259
売上総利益	1,755,954	1,481,745
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 1,596,003	<sup>1</sup> 1,448,526
営業利益	159,951	33,218
営業外収益		
受取利息	1,361	1,318
受取配当金	294	442
仕入割引	13,962	8,313
その他	2,186	5,139
営業外収益合計	17,804	15,214
営業外費用		
支払利息	9,206	8,332
手形売却損	9,668	4,507
売掛債権売却損	4,801	-
売上割引	3,344	3,240
その他	106	4,050
営業外費用合計	27,126	20,131
経常利益	150,629	28,301
特別利益		
固定資産売却益	53	130,445
特別利益合計	53	130,445
特別損失		
固定資産除却損	1,009	1,182
会員権売却損	-	190
投資有価証券売却損	-	7,101
貸倒引当金繰入額	3,000	-
投資有価証券評価損	17,622	-
事業清算損	<sup>2</sup> 1,201	-
退職給付制度移行損失	9,288	-
特別損失合計	32,122	8,474
税金等調整前四半期純利益	118,560	150,272
法人税、住民税及び事業税	150,124	12,889
法人税等調整額	76,390	27,686
法人税等合計	73,734	40,575
少数株主損失( )	2,432	8,634
四半期純利益	47,258	118,330

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

## [訂正前]

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	329,731	148,580
持分法による投資損益(は益)	819	568
減価償却費	69,377	133,098
貸倒引当金の増減額(は減少)	8,480	12,370
役員賞与引当金の増減額(は減少)	14,100	19,238
退職給付引当金の増減額(は減少)	14,134	4,975
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	1,670	18,230
受取利息及び受取配当金	24,837	6,434
支払利息	18,482	17,085
投資有価証券評価損益(は益)	17,622	-
有形固定資産売却損益(は益)	918	130,445
有形固定資産除却損	1,076	1,182
投資有価証券売却損益(は益)	1,882	7,101
退職給付制度移行損失	9,288	-
会員権売却損益(は益)	-	190
売上債権の増減額(は増加)	311,616	746,634
たな卸資産の増減額(は増加)	246,401	11,201
仕入債務の増減額(は減少)	302,608	298,655
未払消費税等の増減額(は減少)	39,819	30,586
未収入金の増減額(は増加)	-	70,766
その他の資産の増減額(は増加)	157,938	30,444
その他の負債の増減額(は減少)	25,887	25,579
小計	60,361	371,591
利息及び配当金の受取額	23,601	5,267
利息の支払額	18,446	17,089
法人税等の支払額	319,785	42,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	374,991	425,537
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	66,843	16,806
有形固定資産の売却による収入	88,802	62,268
投資有価証券の取得による支出	26,692	6,931
投資有価証券の売却による収入	2,470	20,511
貸付けによる支出	10,000	680
貸付金の回収による収入	4,263	15,667
会員権の売却による収入	-	759
無形固定資産の取得による支出	350	543
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,349	74,246
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	430,020	291,163
自己株式の取得による支出	140,307	348
リース債務の返済による支出	-	29,995
配当金の支払額	91,076	66,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	198,636	194,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,378	6,449
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	197,084	150,804
現金及び現金同等物の期首残高	1,222,128	1,346,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,025,044	1,196,193

## [訂正後]

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	279,115	98,074
持分法による投資損益(は益)	819	568
減価償却費	69,377	133,098
貸倒引当金の増減額(は減少)	8,480	12,370
役員賞与引当金の増減額(は減少)	14,100	19,238
退職給付引当金の増減額(は減少)	14,134	4,975
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	1,670	18,230
受取利息及び受取配当金	24,837	6,434
支払利息	18,482	17,085
投資有価証券評価損益(は益)	17,622	-
有形固定資産売却損益(は益)	918	130,445
有形固定資産除却損	1,076	1,182
投資有価証券売却損益(は益)	1,882	7,101
退職給付制度移行損失	9,288	-
会員権売却損益(は益)	-	190
売上債権の増減額(は増加)	311,616	746,634
たな卸資産の増減額(は増加)	275,285	68,729
仕入債務の増減額(は減少)	302,813	298,658
未払消費税等の増減額(は減少)	43,667	27,236
未収入金の増減額(は増加)	-	70,766
その他の資産の増減額(は増加)	60,210	30,444
その他の負債の増減額(は減少)	40,062	29,254
小計	60,361	371,591
利息及び配当金の受取額	23,601	5,267
利息の支払額	18,446	17,089
法人税等の支払額	319,785	42,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	374,991	425,537
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	66,843	16,806
有形固定資産の売却による収入	88,802	62,268
投資有価証券の取得による支出	26,692	6,931
投資有価証券の売却による収入	2,470	20,511
貸付けによる支出	10,000	680
貸付金の回収による収入	4,263	15,667
会員権の売却による収入	-	759
無形固定資産の取得による支出	350	543
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,349	74,246
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	430,020	291,163
自己株式の取得による支出	140,307	348
リース債務の返済による支出	-	29,995
配当金の支払額	91,076	66,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	198,636	194,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,378	6,449
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	197,084	150,804
現金及び現金同等物の期首残高	1,222,128	1,346,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,025,044	1,196,193

【注記事項】

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

[訂正前]

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,491,406	6,154,440	812,585	10,458,431		10,458,431
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					( )	
計	3,491,406	6,154,440	812,585	10,458,431	( )	10,458,431
営業利益又は営業損失( )	18,412	200,119	627	181,079		181,079

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
I T事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,133,689	4,604,465	412,849	8,151,005		8,151,005
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					( )	
計	3,133,689	4,604,465	412,849	8,151,005	( )	8,151,005
営業利益又は営業損失( )	19,748	62,712	17,535	64,925		64,925

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
I T事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,897,964	12,336,922	1,457,716	20,692,603		20,692,603
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					( )	
計	6,897,964	12,336,922	1,457,716	20,692,603	( )	20,692,603
営業利益又は営業損失( )	35,161	403,642	676	369,157		369,157

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
I T事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,257,680	8,436,756	804,950	15,499,388		15,499,388
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					( )	
計	6,257,680	8,436,756	804,950	15,499,388	( )	15,499,388
営業利益又は営業損失( )	11,754	47,188	28,801	30,141		30,141

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
I T事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

[訂正後]

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,491,406	6,154,440	812,585	10,458,431		10,458,431
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					( )	
計	3,491,406	6,154,440	812,585	10,458,431	( )	10,458,431
営業利益又は営業損失( )	18,412	178,991	627	159,951		159,951

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
I T事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	I T事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,133,689	4,604,465	412,849	8,151,005		8,151,005
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					( )	
計	3,133,689	4,604,465	412,849	8,151,005	( )	8,151,005
営業利益又は営業損失( )	19,748	31,635	17,535	33,848		33,848

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
I T事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	IT事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,897,964	12,336,922	1,457,716	20,692,603		20,692,603
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					( )	
計	6,897,964	12,336,922	1,457,716	20,692,603	( )	20,692,603
営業利益又は営業損失( )	35,161	353,026	676	318,541		318,541

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
IT事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	オートパーツ 事業 (千円)	プレジジョン パーツ事業 (千円)	IT事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,257,680	8,436,756	804,950	15,499,388		15,499,388
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					( )	
計	6,257,680	8,436,756	804,950	15,499,388	( )	15,499,388
営業利益又は営業損失( )	11,754	3,317	28,801	20,364		20,364

(注) 1 事業区分は、商品の種類及び販売経路の共通性を考慮しました。

2 事業区分の主要商品

事業区分	主要商品
オートパーツ事業	補機用ベルト、タイミングベルト、テンショナーベアリング、エレメント、ワイパーブレード、等速ジョイント、オイルシール、ウォーターポンプ、樹脂ブーツ、燃料タンク、ホイール、マフラー、ブレーキパーツ、ライト・ランプ、建機部品、電装商品、ケミカル類、タイヤチェーン、補修用ばね、モータースポーツ用サスペンション
プレジジョンパーツ事業	インジェクター用部品、精密プレス品、コントロールケーブル、切削品、冷間鍛造品、精密ばね、メカニカルパーツ、ロックヒンジ、ワンタッチバンド、ねじ、ナット、クランプ、金属資材
IT事業	光ファイバーアッセンブリー用部品、光通信デバイス用精密加工品、プラスチック光ファイバー端面加工器、コンピュータ周辺機器、セキュリティ商品・サービス、画像関連機器、ネットワーク関連機器・ソフトウェア、機械装置、測定機器、環境処理装置

(1株当たり情報)

[訂正前]

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
281.11円	275.89円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	6,300,302	6,197,881
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	43,248	56,378
(うち少数株主持分)	(43,248)	(56,378)
普通株式に係る純資産額(千円)	6,257,054	6,141,502
普通株式の発行済株式数(千株)	22,800	22,800
普通株式の自己株式数(千株)	541	539
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 の数(千株)	22,258	22,260

2 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	1株当たり四半期純利益金額 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額
7.86円	4.52円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	177,932	100,685
普通株式に係る四半期純利益(千円)	177,932	100,685
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,629	22,259

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	3.04円	1株当たり四半期純利益金額	6.71円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	68,386	149,407
普通株式に係る四半期純利益(千円)	68,386	149,407
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,525	22,258

[訂正後]

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
266.35円	263.41円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	5,971,871	5,919,955
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	43,248	56,378
(うち少数株主持分)	(43,248)	(56,378)
普通株式に係る純資産額(千円)	5,928,622	5,863,577
普通株式の発行済株式数(千株)	22,800	22,800
普通株式の自己株式数(千株)	541	539
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 の数(千株)	22,258	22,260

2 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 <u>5.63円</u>	1株当たり四半期純利益金額 <u>2.25円</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	127,316	50,180
普通株式に係る四半期純利益(千円)	127,316	50,180
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,629	22,259

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	2.10円	1株当たり四半期純利益金額	5.32円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	47,258	118,330
普通株式に係る四半期純利益(千円)	47,258	118,330
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,525	22,258

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年 5月14日

日 発 販 売 株 式 会 社  
取 締 役 会 御 中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業 務 執 行 社 員      公 認 会 計 士   鐵   義   正   印

指定有限責任社員  
業 務 執 行 社 員      公 認 会 計 士   佐   野   康   一   印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日発販売株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日発販売株式会社及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 追記情報

「第5 経理の状況 2. 監査証明について」に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年5月14日

日発販売株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 鐵 義 正 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 佐 野 康 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日発販売株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日発販売株式会社及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 追記情報

「第5 経理の状況 2. 監査証明について」に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。